

# 索道安全報告書 (2016-2017)

2017年

中部スノーアライアンス株式会社



## 高鷲スノーパーク

ゴンドラリフト

第1リフト

第4リフト

第5リフト

## 1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。当社は「安全の確保」をその企業行動指針の第一として掲げるマックアースグループの一員として、株式会社マックアースの運営方針に従い全ての役職員は行動しており、皆様に安心してマウンテン・レジャーを楽しんでいただけるよう、法令遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取り組みと実態について、広くご理解を頂くために公表するものであります。皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

中部スノーアライアンス株式会社

代表取締役 一ノ本 達己

## 2. 基本方針と安全目標

### (1)基本方針

当社の経営理念の第一は、安全確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、全員に周知、徹底しております。

- ①一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ②輸送の安全に関する法令及びこれに関連する規程（本規程を含む）をよく解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めること。
- ④職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤事故、災害などが発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- ⑥情報は漏れの無いよう迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦常に問題意識を持ち、必要な改革に果敢に挑戦するよう努めること。

### (2)安全目標

索道運転事故件数ゼロ件を目標とします。

### 3. 事故等の発生状況とその再発防止処置

#### (1) 索道運転事故（索道人身傷害事故）

平成 28 年度、索道運転事故はありませんでした。

#### (2) 災害（地震・風害・豪雪など）

災害による運行停止はありません。

#### (3) インシデント（事故の兆候）

平成 29 年 1 月 16 日、第 1 クワッドリフトにおいて、8 号支柱のアームの傾きに気づかず終日営業運転するというインシデントが発生しました。翌朝のアームの傾き確認より営業運転休止、水平調整、アーム部、支柱上部補強工事等を行った後荷重試験を経て 2 月 24 日に営業運転を再開しました、尚、恒久的処置として平成 29 年 9 月に 8 号支柱上部及びアーム部を更新予定です。

#### (4) 行政指導

監督官庁からの行政指導は特にありませんでした。

### 4. 安全輸送のための取り組み

#### (1) 人材教育

##### ① 各種索道研修会等の参加

・美濃地区索道協会奥美濃支部会（シーズンの反省）	（1 日間）	1 名
・美濃地区索道協会索道技術研修会	（1 日間）	10 名
・美濃地区索道協会雪上車両運転研修会	（1 日間）	10 名
・中部運輸局主催索道技術管理者研修会	（2 日間）	4 名
・マックアース索道担当者会議	（2 日間）	1 名
・マックアース索道技術管理者研修会	（2 日間）	2 名

##### ② 社内研修の実施

平成 28 年 12 月 6 日 冬期シーズンの索道スタッフ全員を対象とした索道研修会を実施しました。（予備原動機運転取扱を含む）

その他各索道現場にて随時、安全に関する教育及び運転の取扱に関する教育を行いました。

## (2) 緊急時対応訓練

当社は、シーズン営業開始前に索道係員及びパトロール隊員が参加した、緊急時を想定した索道の救助訓練を平成 28 年 12 月 6 日に実施しました。

使用した救助用具は以下の通りです。

- ・ ポールレスリフト救助用具 PL-1
- ・ ポール式救助用具 RES-NS
- ・ 高所・急勾配用救助装置 200P+RES-NS
- ・ ゴンドラ用救助用具 RES-N940+NS-125

救助訓練のようす



### (3) 安全のための投資と支出

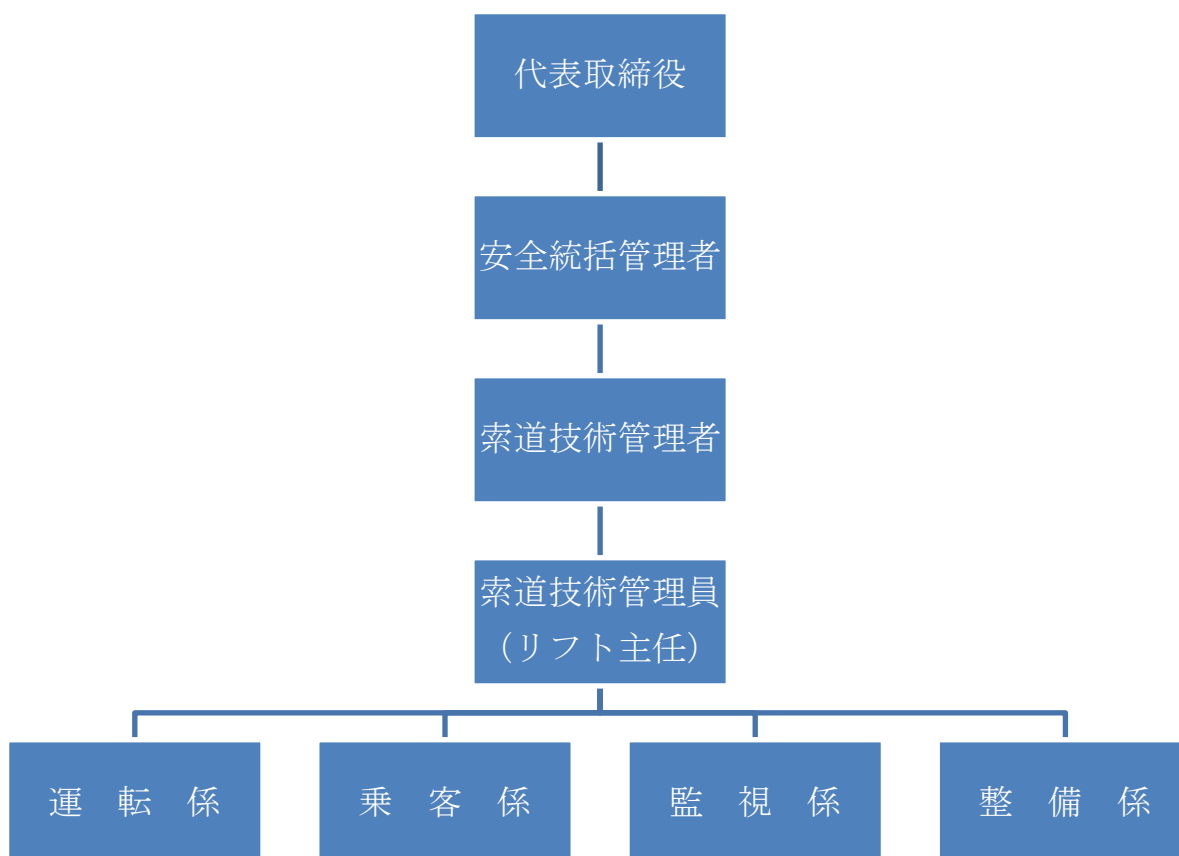
安全の維持及び向上のため、下記の表の通り修繕維持を実施しました。

ゴンドラリフト	全握索器オーバーホール 2,3,4,11,12,15,18号支柱索受ピン、ブッシュ交換 原動大滑車ゴムライナー交換
第1リフト	山麓山頂、場内押送レールストレート部張替え 原動大滑車ゴムライナー交換 山麓補機盤搬器間隔調整インバータ更新
第4リフト	ユニバーサルジョイント更新
第5リフト	山麓補機盤搬器間隔調整インバータ更新 原動モーター及び減速機オーバーホール 原動大滑車軸軸受更新

この他各リフトにおきまして、全索受装置・場内装置等の給脂、各減速機・油圧装置のオイル交換等を行っています。

## 5. 当社の安全管理体制

代表取締役をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしております。また、各現場にて業務報告書を通じ、ヒヤリ・ハットや反省、気付き、改善提案等を索道技術管理員へ報告し、日々の業務に反映させております。



代表取締役	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
支配人	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を統括する。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の業務を補助する。

## 6. 利用者の皆様の連帯とお願い

(1)お客様の声をかたちにし、お客様の期待に応えられるよう努めてまいります。

お客様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め、より信頼され安全サービスが提供できるよう役立てます。

### (2)リフト乗車時の注意事項

お客様の行動は、リフトご利用のお客様全員の安全に関わっています。

リフトご利用には、責任と義務が伴います。次のことを守ってください。

#### (乗車時)

- ①リフト乗り降りに不安のあるお客様は、係員まで申し出てください。
- ②乗車位置では滑走具を正しく前に向けてお待ちください。
- ③ストック等が隣のお客様に迷惑にならないようご注意ください。
- ④乗り損なったら、すぐにリフトから離れてください。
- ⑤リュック、衣類等のひもにご注意ください。

#### (乗車中)

- ①セーフティーバーを下ろし、深く腰をかけてください。
- ②イスから飛び降りること、イスを揺らすことをしないでください。
- ③身の回り品や物品の落下にご注意ください。
- ④空き缶、たばこの吸い殻、その他の物品を投げ捨てないでください。

#### (降車時)

- ①降り場が近づいたらセーフティーバーを上げ、降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進み、次のお客様の迷惑にならないようご注意ください。
- ②降りられなかったら、イスにそのまま座って係員まで申し出てください。

#### (その他)

係員の指示に従ってください。

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

## 連絡先

〒501-5305

岐阜県郡上市高鷲町西洞 3086-1

中部スノーアライアンス株式会社

高鷲スノーパーク

Tel 0575-72-7000

E-mail [t2014@takasu.gr.jp](mailto:t2014@takasu.gr.jp)

平成 29 年 9 月